

ファブリス・モレッティ

マスタークラス・ミニコンサート公開レッスン

ファブリス・モレッティ氏プロフィール



ナンシー音楽院で学んだファブリス・モレッティは、わずか16歳でパリ国立高等音楽院にダニエル・デフファイエのクラスで入学しました。

サクソフォン部門で審査員の特別投票により全会一致で第1位、室内楽部門で全会一致で第1位、室内楽部門で第3サイクルを獲得しました。

パリ10区のエクトル・ベルリオーズ音楽院で教鞭を執る。ファブリス・モレッティは、多くの国でマスタークラスに招待されています。

ファブリス・モレッティは30年以上にわたり定期的に来日し、服部真理子とデュオを組んで名を馳せています。「私の目標は、フランスのサクソフォン学校の純粋な伝統の中で、私のマスターであるダニエル・デフファイエから得た知識をできるだけ忠実に伝えることです」とフランス・モレッティ。

2024年からヤナギサワサクソフォンを愛用。ヤナギサワアーティストとしてより注目を集める。

- 開催日時： 2025年12月16日（火） 17：30-20：00（15分前より開場）
場所： 東京音楽大学池袋キャンパス A200
〒171-8540 東京都豊島区南池袋3丁目4-5
料金： 聴講無料
受講生： 東京音楽大学サクソフォン科 学生4名
主催： 東京音楽大学管打楽器部会
協力： 柳澤管楽器株式会社 株式会社全音楽譜出版社